



アイランドキッチンにテーブルをつけて配置。大人数でも使いやすいです。

Hood  
換気扇メーカー「富士工業」のもの

# Dining\*

ダイニングキッチンが家族のだんらんはもちろん、おもてなしにも活躍

Table  
持っていた古い座卓に脚をつけてリメイク



# Living\*

広すぎず、狭すぎず  
ほどほどの距離感で  
過ごせるリビング



Wall  
どうしても実現しなかった  
珪藻土の壁  
Sofa & Ottoman  
インテリアショップ「スタイルショップ」でセレクト  
Floor  
無垢のバイン材を「オスモカラー」で塗装

## 居心地のいいおうち file23

東京都 Hさん  
新居はご主人の実家の敷地内に実現。内装には新婚旅行で滞在したタヒチのイメージのイメージを反映させました。

暮らしやすいサイズの家を  
目指し、建物のボリュームを  
あえてしぼってプラン

学生時代、1Kのアパートで一人暮らしをしていた経験を、今回の家づくりに生かしたというHさん。「必要なものが何でも手の届く範囲にあって、とても快適だったんです。そこで新居も広すぎず、生活するのにちょうどいいサイズを目指しました」。1階にワンルールのLDK、2階に個室を2つ作り、廊下をばいいたムダのないプランで、そのイメージを実現しました。唯一サニタリーだけはやや広めの設計に。共働きのご夫妻にとって、バスやサニタリーは最もいやされる空間なのだろう。設備も機能性やデザインにこだわって選んだといいます。

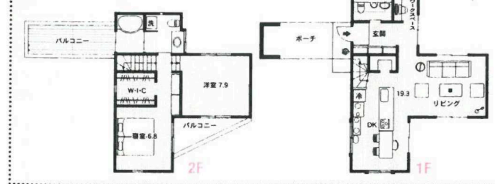
「きれいなインテリアよりラフな感じが好き」という奥さま。コストダウンも兼ねて、天井は構造材のあらわしに。それがかえって味わい深く、空間に素朴なアクセントを加えています。



キッチンカウンターにも構造材のあらわしを施し、タヒチのイメージを反映させています。

## house plan

予算に合わせて床面積を絞り、1・2階を合わせて27坪のプランに。1階の中心は大きなアイランドキッチン。将来余裕ができれば、LDKの外にデッキを作ったり、玄関ホールに面したコンサバパリーを増築する予定。



# Kitchen\*

リーズナブルな建材をあえて隠さず、素朴な表情をそのまま生かしました

Cock  
「TOTO」の製品  
Kitchen  
リーズナブルなラージ合板+ステンレスで製作



天井の構造材も、タヒチのイメージを反映させています。